

6月のバレーボール大会実施に向けた感染拡大予防対策の共通理解事項

藤津鹿島地区小学生バレーボール連盟

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、以下のような対策・対応をして実施するように藤津小バ連として共通理解をお願いします。

1、大会実施にあたって

○体調の確認

- ① 当日の検温（発熱がある場合は参加しない）
- ② 大会前2週間における以下の事項の有無（該当する場合は参加自粛）
 - ・ 平熱を超える発熱
 - ・ 咳やのどの痛みなどの風邪の症状
 - ・ だるさや息苦しさ
 - ・ 臭覚や味覚の異常
 - ・ 新型コロナウイルス感染陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - ・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・ 過去14日以内に入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域などへの渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

○参加者全員へのマスク等の準備の周知

○チーム数と1チームの人数を限定し、たくさんの人が集まらないようにする。

○試合会場を4会場確保し、1会場の総人数を50人程度に抑える。

1チーム（選手10名以内、ベンチ3名以内、保護者人数3名以内）計15名以内

1会場4チームの場合、会場内は60名以内になる。

○開会式は行わず、閉会式は簡潔に行う。

2、参加者（選手・監督・コーチ及び保護者）について

○大会の行き帰りにはマスクを着用する。それ以外も常時マスクを着用する。

○試合中の選手、主審、副審のみマスクを外す。（控え選手もマスクを着用）

○大声での応援はしない。（拍手ぐらい）また、応援グッズは使用しない。

○指導者の留意事項（大きな声は出さない・2m距離・長話はしない）

○選手同士や審判への握手、選手同士のハイタッチなどは行わない。

当然、選手交代の際も手を合わせない。

○汗拭き用タオルや飲み物は個人用として、共用はしない。

○熱中症対策を忘れずに行い、水分補給や休憩をこまめに行う。

（試合間練習を5分は確実にとる）

○保護者はギャラリーで観戦。ギャラリーで観戦できない場合は、ベンチの反対側で観戦する。

3、会場について

○換気の悪い密閉空間にならないように、十分な換気を行う。

（常時、ドア・窓を開放する）

○各チームの待機スペースを十分離れた状態で確保する。（着替え・荷物置き場）

○参加者や観客人数を制限する。

○体育館アリーナ入口やトイレ入口に、アルコールなどによる消毒液を用意する。

○大会後の会場の清掃や消毒

・トイレ掃除…決勝の保護者

・共用エリア…会場スタッフ（指導者）全員による消毒

4、チームでの管理について

○家を出るときの検温

○大会中の急な体調不良者への緊急対応準備

○機会を見て手洗い・うがいをする。（入館時、練習後、試合後）

○昼食時は、選手同士の距離を開け、静かに食べる。

○汗拭き用タオルや飲み物は個人用として、共用はしない。

○熱中症対策を忘れずに行い、水分補給や休憩をこまめに行う。

○練習場所の距離を保つ。（相手コートにボールを入れないようにする）

※試合前練習は、パス程度で球出しをなるべく避ける。

○チームで使用したスペースは、チームで消毒する。

※消毒できる道具をチームで準備すること。